応募事業詳細説明書

１．応募団体情報 　受付番号：　※事務局記入

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 代表者職氏名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| メールアドレス |  | 電話番号 |  |
| 申請責任者 |  | 連絡担当者 |  |

※団体名、代表者職名、所在地は、略称を用いず、法人は登記されているとおりに、任意団体は会規約等で定められているとおりにご記入ください。

２．応募事業基本情報

|  |  |
| --- | --- |
| 応募分野 | [ ]  体験活動分野　　　[ ] 　指導者等養成分野　　　※応募する分野に☑ |
| プロジェクト名 |  |
| 事業実施年数 | [ ]  1年　 [ ]  2年　 [ ]  3年　 [ ]  4年　 [ ]  5年　 ※実施する年数に☑ |
| 助成金申請額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

＜以下、各項目の入力欄は、適宜、行の高さを調節してご記入ください。＞

３．申請するプロジェクトの事業計画詳細

|  |  |
| --- | --- |
| ①プロジェクトの目的 | 申請プロジェクトは、貴団体がこれまでに実施してきた事業に比べて内容が充実・拡充されているか、「新規性」の視点でプロジェクトの目的を明らかにしてください。 |
|  |
| ②プロジェクトの対象者 | 体験活動分野及び指導者等養成分野で実施する「体験活動」自体の対象者は、青少年が参加可能なものか、またその年齢層などを記載してください。 |
|  |
| ③プロジェクトの詳細内容 | 体験活動分野及び指導者等養成分野で対象とする「体験活動」自体が、「水」・「地域」に係るものであるか。また、専門家がプロジェクトに関与しているかを含めて記載してください。 |
|  |
| ④体験活動参加者が得られる効果※体験活動分野のみ必須 | プロジェクトの「体験活動」に対象者が参加することにより「目指す人物像」の育成に繋がるか、参加した対象者が得られる効果を明らかにしてください。 |
|  |
| ⑤指導者等養成プログラム参加者が得られる効果※指導者等養成分野のみ必須 | 以下２つの視点で、参加者が得られる効果を明らかにしてください。・指導者等養成プログラムを実施する「体験活動」自体の対象者が、それに参加することにより「目指す人物像」（青少年を含む）の育成に繋がるか。・指導者養成等プログラムが、対象となる「体験活動」の指導者の養成等に十分な水準を確保できているか。 |
|  |
| ⑥プロジェクトの実施体制（安全対策含む） | プロジェクトを実施する専門家を含めた人員体制、事故発生の未然防止、災害や事故発生時の緊急対応など、「安全確保」の視点含めた実施体制を記載してください。 |
|  |
| ⑦プロジェクトの実施場所 | プロジェクトの実施場所が確定している場合はその場所の、未確定の場合は候補地の詳細を記載してください。（所在地、施設名称、河川・湖沼名など） |
|  |

４．詳細スケジュール

|  |  |
| --- | --- |
| ①申請期間全体（年次計画） | 申請するプロジェクトの申請期間全体のスケジュール詳細が、年度単位で分かるように記載してください。 |
|  |
| ②最初の１年間（月単位の予定） | 申請するプロジェクトの最初の１年間のスケジュール詳細が、月単位で分かるように記載してください。 |
|  |

※詳細なスケジュールは、別様式のエクセル表で作成・提出し、上記の欄には概要を記載してください。

５．申請金額内訳書

|  |  |
| --- | --- |
| ①申請期間全体（年次計画） | 申請するプロジェクトの申請期間全体の申請金額が、年度単位で分かるように記載してください。 |
|  |
| ②最初の１年間 | 申請するプロジェクトの最初の１年間の申請金額詳細を記載してください。 |
|  |

※詳細な申請金額内訳は、別様式のエクセル表で作成・提出し、上記の欄には概要を記載してください。

６．自立化計画詳細

|  |  |
| --- | --- |
| ①自立化計画 | 助成期間満了後（当財団の助成金がなくても）、自立的な活動ができる計画となっているかの視点で、収支計画・資金計画の詳細を明らかにしてください。 |
|  |
| ②自立化を進める上で想定されるリスクと対応策 | 前項の計画で想定されるリスクを明らかにし、現時点で考え得る対応策を記載してください。 |
|  |

以　上